13年度第1四半期 決算説明資料

2013年8月1日

沖電気工業株式会社

※億円単位の数値の表示方法について:

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。
また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。

※本資料における予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

本日のご説明内容

1．第1四半期決算について
- 1-1）グループ概況
- 1-2）セグメント情報
- 1-3）営業利益の変動要因
- 1-4）P/Lの概要
- 1-5）B/Sの概要
- 1-6）キャッシュフローの概要

© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

グループ概況

情報通信は順調。プリンタは市況悪化影響があるものの、全体として業績は概ね想定どおり。

【対前年同期比較】

- 売上高は、1億円の増収 （為替影響＋58億円）
- 営業損益は、1億円の減益 （為替影響＋4億円）

（単位：億円）	13年度		前年同期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
情報通信	514	5	510	14
プリンタ	280	△19	285	△30
EMS	78	0	67	1
その他	40	5	49	7
消去・本社費	―	△14	―	△14
合計	912	△23	911	△22

© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

セグメント情報 【情報通信】

為替による影響

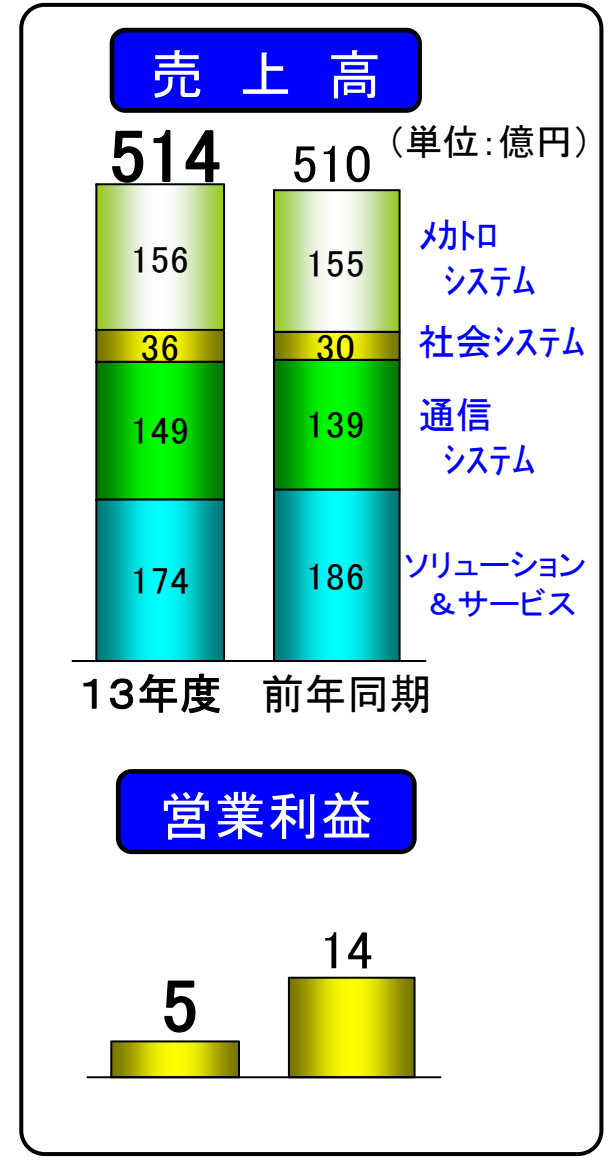
- 売上高17億円増収、営業利益3億円増益

売上高：為替を除き13億円減収

- ソリューション＆サービス：
  SIは堅調、サービス案件が減少
- 通信システム：
  企業NWや保守・工事などが堅調
- 社会システム：
  一部官公庁向けシステムが増加
- メカトロシステム：
  中国向けATMは一部期ズレ発生するものの、概ね堅調

営業利益：為替を除き12億円減益

物量減および機種構成差などにより減益



© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

セグメント情報 【プリンタ】

為替による影響

➢売上高41億円増収、営業利益1億円増益

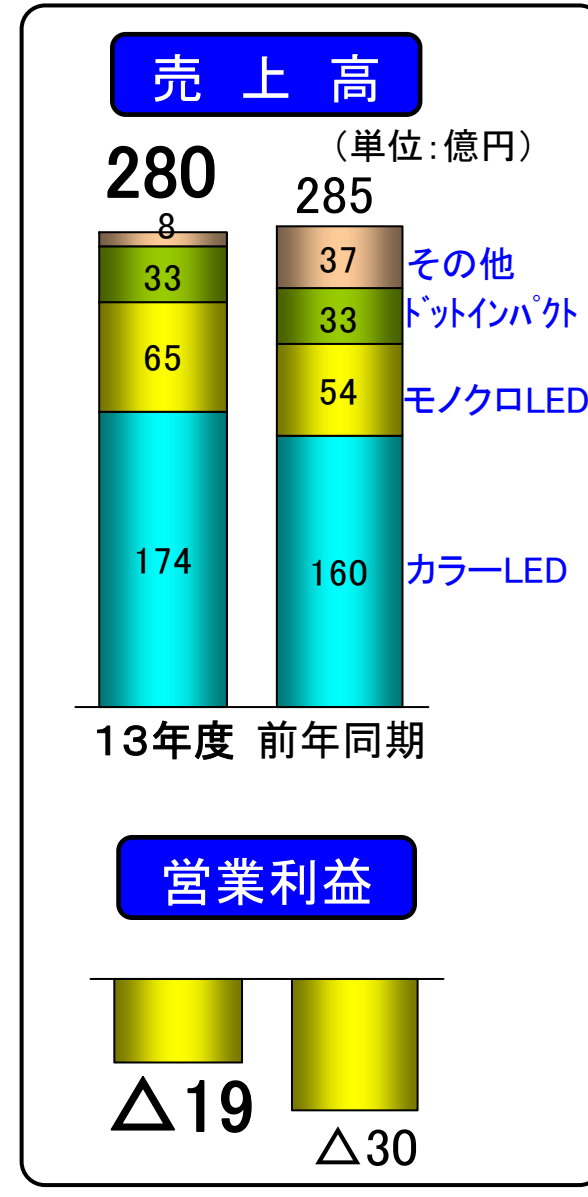
売上高：為替を除き46億円減収

➢カラーLEDプリンタおよびモノLEDプリンタ：
販売戦略を見直し注力機種を絞り込んだことに加え、
カラープリンタ市況の悪化などにより、販売台数が減少

➢その他：
スペイン子会社営業休止に伴い減少

営業利益：為替を除き10億円改善

事業構造改革や輸送費の削減などによる固定費等の
削減により、物量減や価格下落の影響を吸収して改善



© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

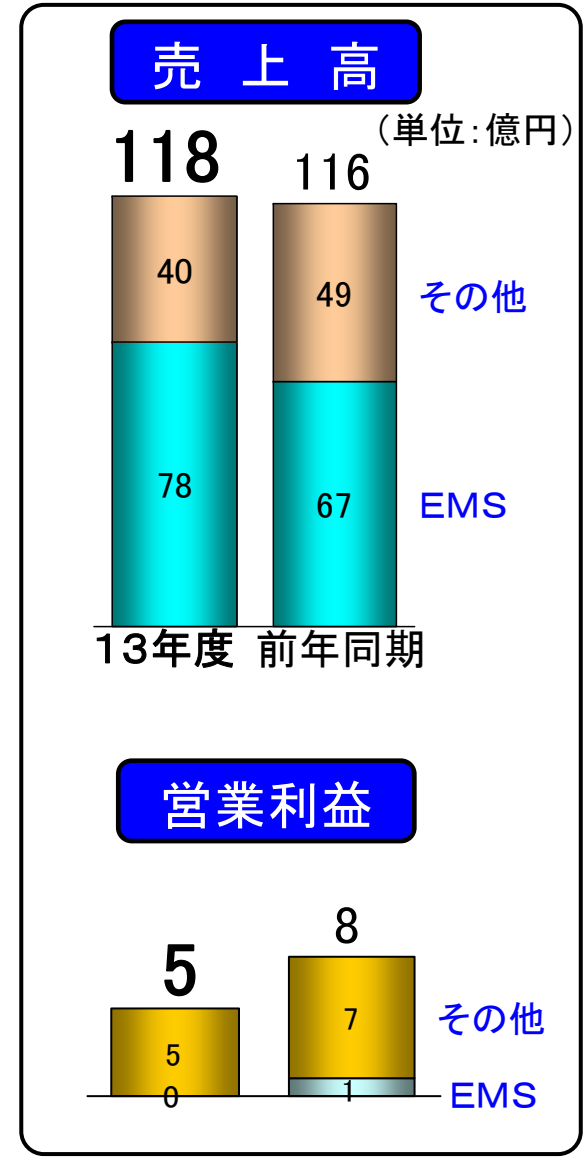
セグメント情報【EMS】・【その他】

売上高

- EMS：
  通信機器市場や医療機器市場での新規案件獲得に加え、OKI田中サーキット（株）の新規連結により増収
- その他：
  アミューズメント市場の需要減速などにより減収

営業利益

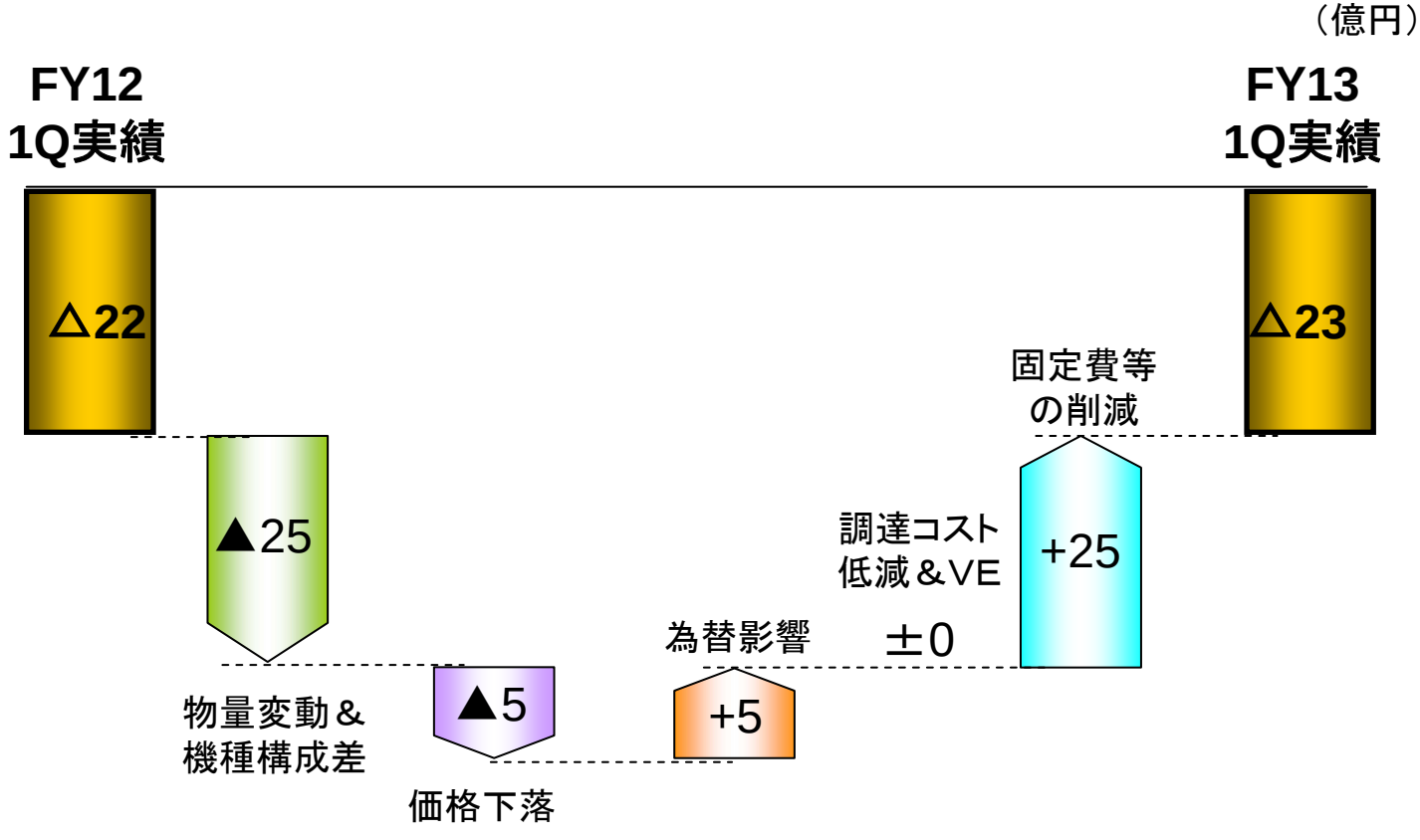
アミューズメント向け売上減などにより、3億円減益



© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

営業利益の変動要因

■プリンタ事業構造改革などによる固定費等の削減により、物量減および機種構成差や価格下落を吸収



© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

P／Lの概要

（単位：億円）	13年度	前年同期
売上高	912	911
売上原価	700	667
販管費	234	267
営業利益	△23	△22
営業外収支	38	△11
経常利益	16	△33
特別損益	△16	△3
税引前利益	0	△36
当期純利益	△13	△41

【対前年比較】

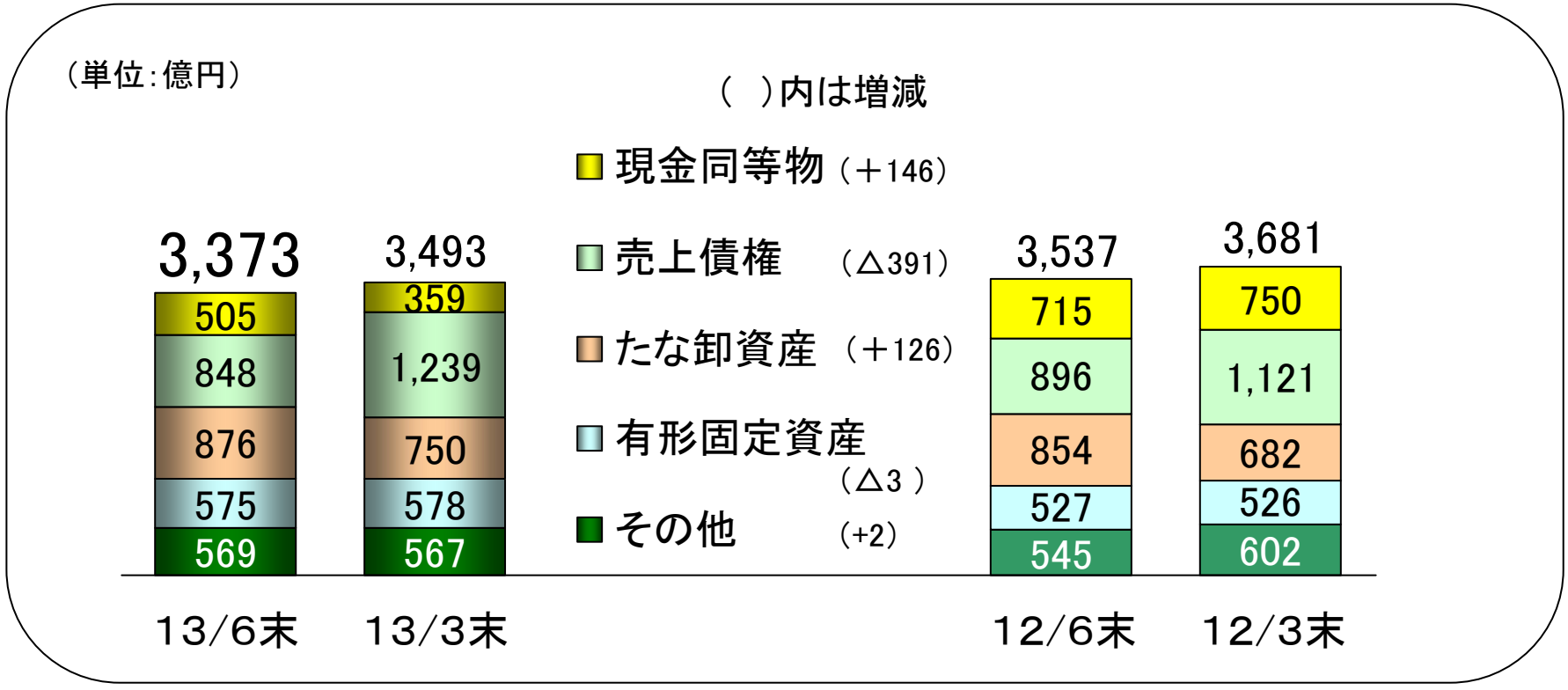
- 販管費は、貸倒引当金の減少および輸送費の削減などにより良化
- 営業外収支は、為替差益（△9→39）や支払い利息の減少などにより良化
- 主な特別損失
  ・プリンタ事業構造改革費用（△15）

参考	期末日レート		1Q平均為替レート	
	13/6末	13/3末	13年度	12年度
USD	98.6	94.0	98.8	80.2
EUR	128.6	120.7	129.0	102.9

© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

B／Sの概要 【資産の部】

- 売上債権の減少などにより、総資産は120億円減少
- 現金同等物は146億円増加
- 例年通り、前年度第4四半期の売上高が大きいことから
  売上債権は3月末に増加し、当四半期に現金等で回収されるため6月末に減少
  たな卸は3月末に減少し、当四半期には生産平準化等により6月末に増加

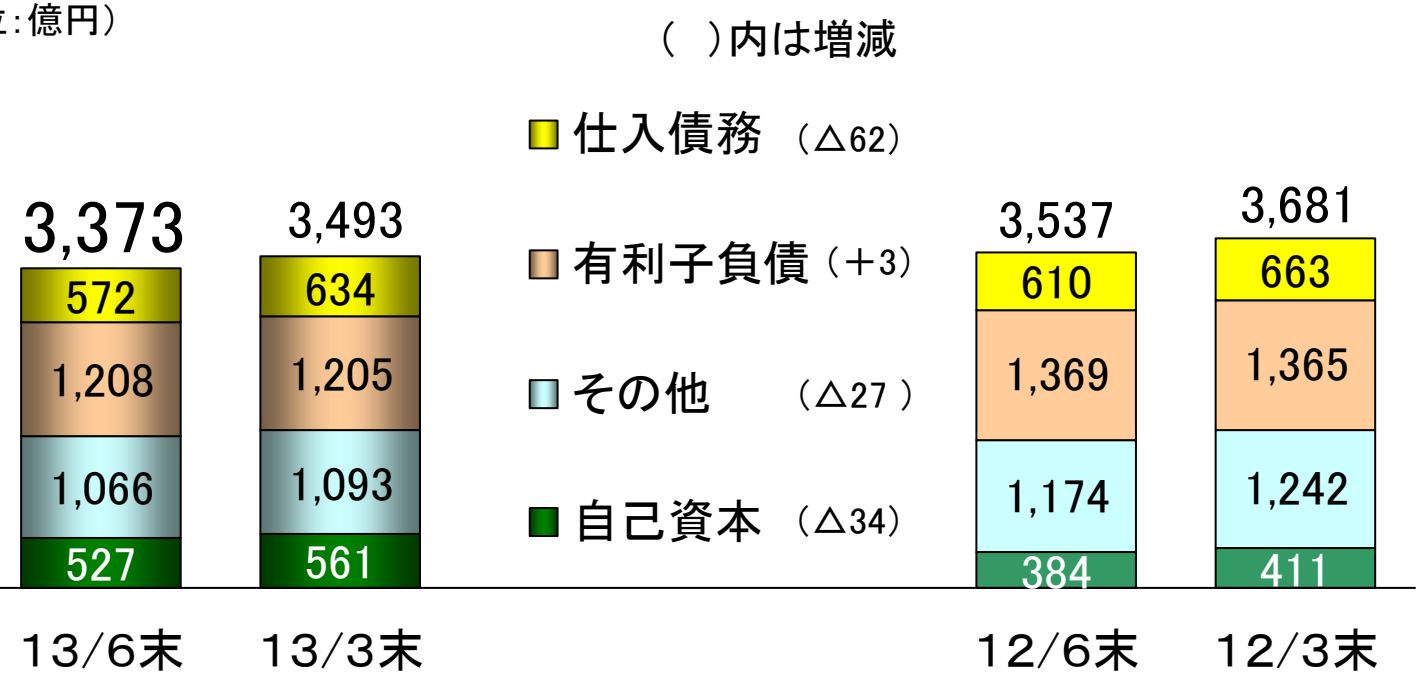


© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

B／Sの概要 【負債・純資産の部】

- 自己資本は、当期純損失や優先株式の配当などにより34億円減少。
  自己資本比率は15．6%
- NET有利子負債は、143億円減少し703億円。 NET D／Eレシオは1．3倍

（単位：億円）



© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd

キャッシュフローの概要

- FCFは、当期純利益および運転資金の改善により150億円の収入

（単位：億円）	13年度	前年同期
Ⅰ 営業キャッシュフロー	168	△13
税金等調整前当期純利益	0	△36
減価償却費	34	28
運転資金の増減	219	6
その他	△85	△11
Ⅱ 投資キャッシュフロー	△18	△37
設備投資支払額	△17	△20
その他投資活動	△1	△17
フリー・キャッシュフロー（Ⅰ＋Ⅱ）	150	△50
Ⅲ 財務キャッシュフロー	△10	△4
キャッシュフロー計（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）	140	△54

フリー・キャッシュフローおよびキャッシュフロー計については、各項目の億円単位での合計値で表示しています

© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd



Open up your dreams

© Copyright 2013 Oki Electric Industry Co., Ltd